

・その他の活動

(1) わが国の再犯防止施策に関する説明会

10月16日、全会員を対象にわが国の再犯防止施策に関する説明会を開催し、今福章二 法務省 保護局長が「情けは人の為ならず 雇用を通じた安全安心なまちづくり」をテーマに講演を行った。

2019年3月に山下貴司 法務大臣が来会され、小林喜光 代表幹事と会談した際に、山下大臣より本会对し、更生保護行政に関する協力依頼があった。持続可能な社会の実現には、経済社会の安定が不可欠であることから、企業が取り組める再犯防止施策について理解を深めることを目的に説明会を開催することとした。

説明会では、今福局長が、出所者のうち無職者の再犯率が有職者の3倍であることを示し、「就労支援は単に経済的に支えるという意味合いのほかに、働くことで自尊心や自己肯定感を取り戻すことにもつながる。更生保護とは、過去に犯罪や非行をした人を地域社会の一員として受け入れ、立ち直りを支援する活動を意味している」と強調した。再犯防止は安全・安心な地域社会の実現につながり、これには企業の協力が不可欠であることが共有され、活発な意見交換が行われた。

(2) 経済三団体としての連携活動

経済三団体共催新年祝賀パーティ（法人事業）

本年度の「経済三団体共催新年祝賀パーティ」は、東京商工会議所が幹事団体となり、1月7日にホテル ニューオータニで開催した。来賓として迎えた安倍晋三 内閣総理大臣は、挨拶の中で「今、私たちに求められているのは、決して諦めないガッツとチャレンジ精神とさまざまな環境変化に対応していく力強さではないか。今年はおそらくいろいろなことが起こると思うが、力を合わせて乗り越え、オリンピック・パラリンピックを歴史に残る大会にしたい」との決意を表明した。

当日は、各団体所属会員をはじめ政界、官界、各国在日公館等の方々を招き、約1,800名が出席した。